

和田中シンカ計画

全員を圧倒的当事者に



和田中の良さって何だろう？



- 学校全体で協力できる体制がある
- 行事に本気で取り組める
- 関わる力が育ってきている（笑タイム）
- 熟議で意見が出し合える
- 和田クエストでみんなが探究に取り組んでいる
- 自分たちで学校を良くしたい思いがある

でも、こんなことない？

- **自分が学校を創る「当事者」だという意識は・・・**
- **委員会や係活動では、役割をこなすことが活動の中心になっているかも？**
- **先生の説明がないから、何していいかわからない・・・**

和田中学校の現状

R7年度のアナケート結果から（1学期と比較）

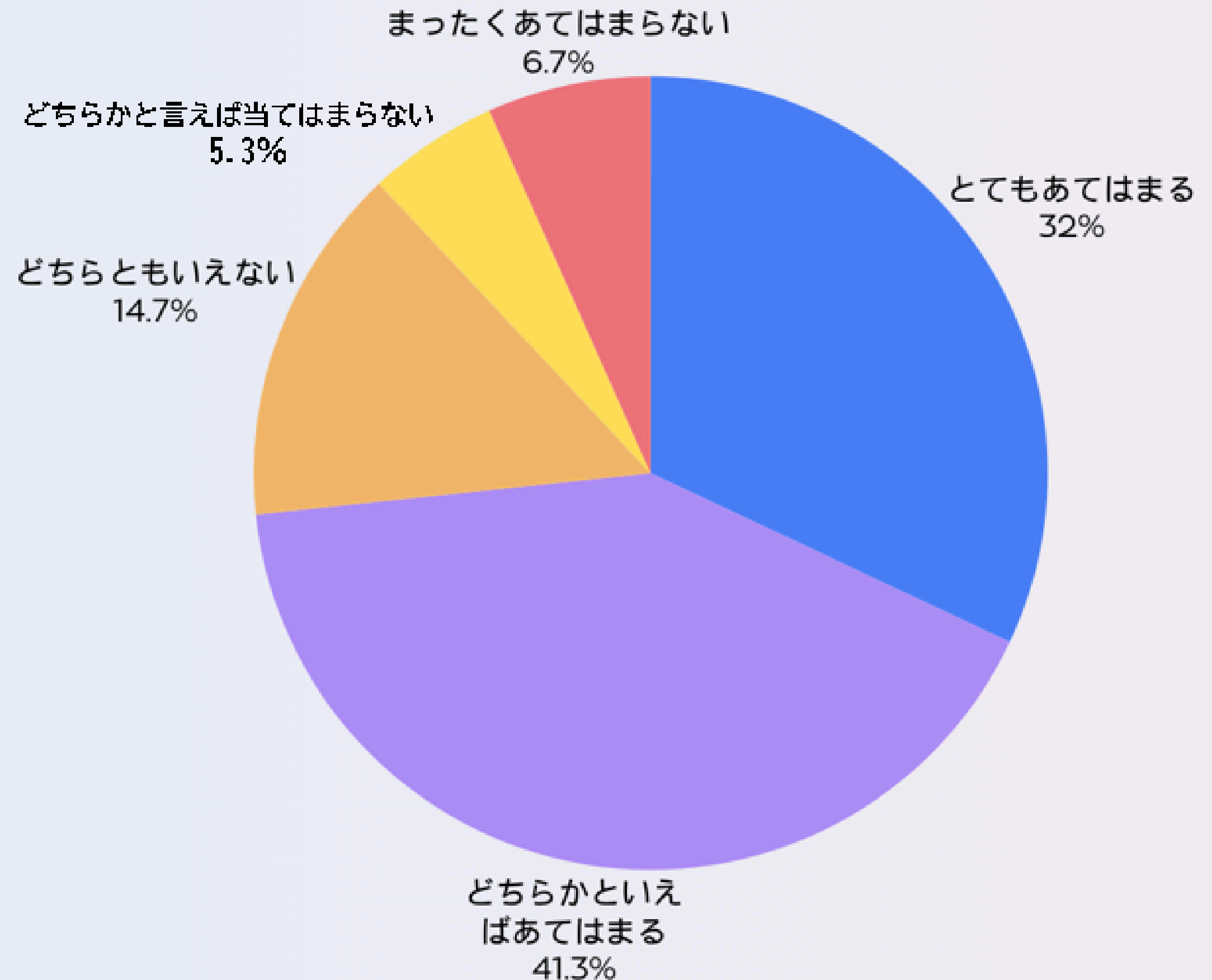
- 「全校で話し合い改善している」（-0.22）
- 「学習方法やペースを自分で選んでいる」（-0.28）

学校に行きたいと思える4つの条件

- ① 生徒同士の関係がいい
- ② 生徒と教師の関係がいい
- ③ 学校運営に参画できているという意識が持てる
- ④ 勉強がわかる

学校が楽しい

74%が
肯定的回答



学校経営戦略会議の目的

生徒と教師が一緒に課題を見つけ、
課題解決のために議論し、

魅力的な学校を共に創る

- 学校生活の課題や願いをだす
- みんなで話し合い、優先順位を決める
- 実際の取組につなげる



経営

運営

目指すゴール

全員を圧倒的当事者にして、
学校に来たいと思える生徒の
割合を一人でも増やす

学校経営戦略会議を行うことで

Before

- 当番活動を行う
- 行事を進める
- 決まったことを確認する

After

- 課題を意識できる
- 当事者意識が生まれる
- 生徒が学校を動かす

司会：生徒会議長 記録：生徒会書記・会計
※教頭先生は司会の補佐

学校経営戦略会議

生徒：生徒会長、副会長、各委員長、学年委員長（1年生は2名）

教員：校長、教務主任、学年主任、特活主任、生徒指導主任

運営会議（各委員会・学級）

戦略会議の議事を共有、各委員会や学年にて、具体的取組を設定

実行

委員会・学級等で、課題解決のために行動する

全校集会

委員会・学級の取組の報告 等



舞鶴市教育委員会より

**学校の魅力化をすすめる
生徒会活動に、10万円の
予算をいただくことができます**

次回は5月に実施予定！

会議のネーミング、
和田中の「課題」と
「みんなの願い」を
考えてきてください

